

# やまぐち農業経営支援センター取組事例紹介

## 1 経営体概要

経営体名	構成員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
株式会社デナ リファーム	役員 2人 アルバイト 13 人	岩国市	雇用者が安心して働ける 環境整備	専門家派遣回数 5回(R2年度)

## 2 相談内容・現状課題

### (1) 相談内容

- ・従業員を雇用するための就業規則作成に係るノウハウがなく、会社の実情に応じた就業規則の作成指導をお願いしたい。

### (2) 現状課題

- ・新規就農者2名が役員となり法人を設立し、冬期のイチゴ20a、夏期のサツマイモ100aで栽培を行っている。今後、規模拡大意向がある。
- ・規模拡大時には従業員等の雇用が必要となるが、就業規則が作成されておらず、安心して働ける環境整備が必要である。

## 3 支援センターの支援体制・伴走支援チームからの改善提案（問題解決方法）

- ・正社員用、パート用それぞれの就業規則作成が必要。
- ・会社の状況に併せて必要最小限の内容で始め、運営しながら必要に応じて内容を追加していく。
- ・会社の実情に合わせて、有給休暇や試用期間、社会保険等、福利厚生、時間外手当等について重点的に協議。

## 4 支援の成果

- ・R2年度にパートタイマー（アルバイト）用就業規則が作成され、有給休暇の取得等、活用されている。
- ・R3年度に正社員用の就業規則を作成し、労働基準監督署に提出した（随時変更）。

今回、株式会社デナリファームの就業規則を中心に助言いたしました。農業関係の就業規則の助言にあたり、採用をどうスムーズに進めていくか、不規則な労働時間や休日等、運用上どう進めていくか、広く言えば株式会社デナリファームの快適な職場環境をどう形成していくかが今後の課題ではないでしょうか。

## 5 専門家所感

## 6 支援を受けた農家の声

労働法に定められた就業規則のポイントを知ることができ、雇用者が安心して働くことのできる環境を整備することで、長く働く人が増ふえることや良い人材が確保できることが期待できる。

